

第12回日本高齢者虐待防止学会(JAPEA)京都大会

大会テーマ

「事業者による高齢者虐待の防止—法制定10年を経て多様化する高齢者の住まいと尊厳—」

第12回日本高齢者虐待防止学会京都大会長 池田直樹（学会理事長）

日時

2015年7月11日（土）8:30（受付開始） 9:30～17:15

メイン会場

京都ノートルダム女子大学（京都市左京区下鴨南野々神町1）

地下鉄烏丸線、北山駅下車①出口～徒歩7分（地上正面信号渡り真っ直ぐ）

プログラム

午前 9:30～12:05

午後 13:20～17:15

■ 大会長講演

「防止法制定10年を振り返って、今後を展望する」

池田 直樹（大阪アドボカシー法律事務所・第12回日本高齢者虐待防止学会大会長）

記念講演「高齢者虐待防止法の対応の強化について」

水谷忠由 厚生省老健局高齢者支援課/認知症・虐待防止対策推進室長

シンポジウムⅠ「多様化する高齢者の住まいと尊厳を守る

（現場実践者の報告）」

座長 柴尾 慶次 介護老人保健施設大阪緑ヶ丘事務長

シンポジスト

濱田 和則 特養ナーシングホーム智鳥理事長

吉川 悠貴 仙台認知症疾患センター主任研究員

松本善則 亀岡地域包括支援センターあゆみセンター長

松宮 良典 ふくろう法律事務所

■ 総会、一般演題発表（口演）

■ ①分科会

「長期療養病床におけるケアの質：患者とケア提供者双方のQOL向上をめざす」

座長 池田 直樹 大阪アドボカシー法律事務所 弁護士

山本 則子 東京大学大学院医学系研究科教授

■ ②分科会

「虐待通報の統一番号化の課題」

座長 山本克司 聖カタリナ大学教授

安藤正純 厚生労働省 老健局高齢者支援課

認知症・虐待防止対策推進室 室長補佐

牛村隆一 鴨川市健康推進課鴨川市福祉総合相談センター長

和田 忠志 いらはら診療所在宅医療部長

コメンテーター 柴尾慶次

■ シンポジウムⅡ

「セルフネグレクトについて考える—ゴミ屋敷問題解決の取り組みに注目する—」

座長 岸 恵美子 東邦大学看護学部教授

シンポジスト

高木俊介 たかぎクリニック院長

北川英幸 北川法律事務所

金森一夫 京都市保健福祉総務課担当課長

小野恵以子 京都市社会福祉協議会生活支援部担当部長

■ 懇親会（17:40～19:00）

参加費

参加申込時期	会 員	非会員	学 生	シニア	懇親会費
事前申込み	¥5,000	¥5,500	¥2,000	¥1,000	¥3,500
大会当日	¥5,500	¥6,000	¥2,500	¥1,500	¥4,000

★市民フォーラム★7月10日金曜（大会前日）

14:00～16:00（受付13:00）

「高齢者の住まい探し—取り返しの

付かない失敗をする前に—」

大会同会場 参加費500円（事前申込不要）

◆第12回日本高齢者虐待防止学会京都大会のお問い合わせ・参加申し込み◆

お問い合わせ：京都大会事務局 京都ノートルダム女子大学 担当：三好明夫

TEL 075-706-3652（ダイヤルイン） ・ Email:amiyoshi@notredame.ac.jp

参加申込み：日本高齢者虐待防止学会ホームページ（<http://www.japea.jp>）よりお申込み下さい。

★事前申込みは2015年6月12日（金）までです。裏面に申込書